

市民記者が行く！ 広報サポーターレポート

吉良さんの実像を追って



広報サポーター
加古文雄さん
(刈宿町)

吉良さん（吉良上野介義央を地元では親しみを込めて呼んでいます／写真①）は、黄金堤の築堤（写真②）や用水路の開削、富好新田の開発、年貢の減免などを行ったことから、名君とたたえられています。今回は、吉良さんに関する史料探しに奔走した結果を報告します。

戸城・松の廊下事件」の後からです。浅野内匠頭は、刃傷後の取り調べで、どうして「遺恨があった」と言わなかったのか。このことが疑問で仕方がありませんでした。歌舞伎、演劇、映画、テレビ、小説、浪曲、落語など、あらゆる媒体において、浅野が刃傷に及ぶとき「この間の遺恨覚えたるか」と言っている。このときに浅野を制止した梶川与惣兵衛が書いた史料が、東京大学図書館にありました。『元禄十四年三月 梶川与惣兵衛日記』(写真③)です。何度、読み返しても「この間の遺恨覚えたるか」は出てきません。遺



1



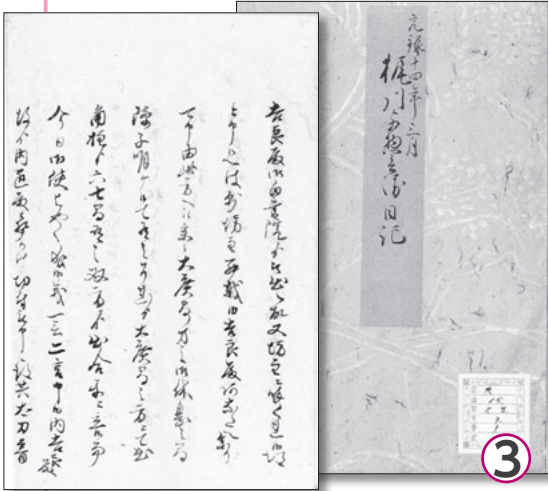
2

恨など結局なかったのではないかとこの考えが起りました。

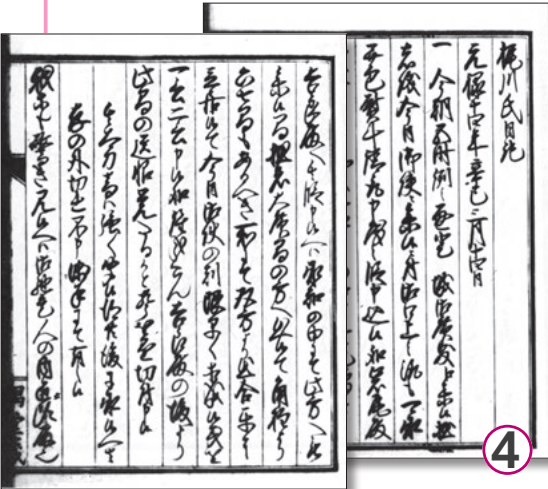
しかし、あらゆる媒体が「この間の遺恨覚えたるか」を使っているのは、どこかに史料があるはずだと考え、それを追い掛けました。すぐには見つかることはできませんでしたが。何度挫折し、諦めかけていたところで、ついに発見することができました。それは、前述の図書館の隣、東京大学史料編纂所にあったのです。これが本当の「灯台（東大）もと暗し」です。

『向山誠齋雑記及び雑綴』（全218冊／写真④）。向山誠齋は、幕府の御家人で勤務の合間を縫って片っ端に筆写したこの雑記によって、後世に知られることになりました。この中の丁未（弘化4/1847年）雑記が、これだけでも179冊あり、それを一冊一冊当たって92冊目にありました。そこには「この

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。



3



4



家族ふれあいの 機会を演出します

ボランティア「米米クラブ」

私たちはボランティア米米クラブは、地域の心と心のふれあいや、絆を深めること、心豊かなまちづくりと、子どもたちの健全育成を目的に、平成22年4月に結成しました。現在は市内在住の男性5人、女性8人、平均年齢60歳半ばの13人で、地域の子どもたちと、その家族や地域の方々がみんなであえる場を提供するため、いろいろなイベントを企画し、元気に明るく活動しています。

私たちが一番やりがいを感じるのは、企画したイベントで、参加した子どもや地域の方々、笑顔を見せながら楽しんでくれたことです。来年の2月14日(日)に行われる米津ふれあいセンターフェスティバルでは、綿菓子やバルーンアート、プラ板のキーホルダーづくりを企画していますので、ぜひお越しください。

また、共に活動して下さる方を募集しています。毎月第1金曜日を定例会として活動しています。明るく楽しい仲間たちがあなたの参加を待っています。

問合せ ボランティア米米クラブ 杉浦 (☎57・4470 / 南中根町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



小野山 乃唯ちゃん
(上町)

平成26年5月生まれわが家の末っ子のいちちゃん。家族みんなのいちちゃんが大好きだよ♡



酒井 大和くん
(寺津町)

平成26年5月生まれやんちゃで甘え上手な大和くん♪ みんな君のことが大好きだよ☆



青山 暖くん
(上道目記町)

平成25年6月生まれおしゃべりが上達した暖ちゃん。たくさん笑って元気に成長してね。



柘植 のぞみちゃん
(国森町)

平成25年5月生まれアナ雪の映画と歌が好きなのんちゃん。いつまでも姉兄と仲良くね。



榑原 蒼馬くん
(今川町)

平成26年5月生まれお散歩が大好きな蒼ちゃん。元気に育ってくれてありがとネ。



仲與根 咲良ちゃん
(つくしが丘一丁目)

平成26年6月生まれいつも元気で笑顔いっぱい咲良ちゃん。パパとママの宝物だよ♡



野々山 湊大くん・雄大くん
(岡島町)

平成26年6月生まれおっとり湊大とやんちゃな雄大。正反対な2人だけど、兄弟3人仲良しね♡いつも笑いをありがとう。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

西尾市史ニユース 5

御用達商人の覚書から

岩瀬文庫学芸員 青木眞美

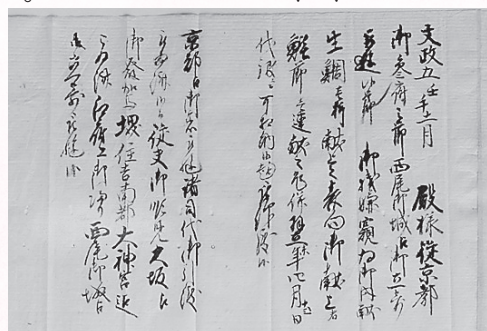
新編西尾市史編さんに伴って、旧西尾市史の刊行以降の調査や寄託・寄贈を受けるなど、新たに発見された資料の整理を行っています。今回紹介する資料もその一つです。西尾藩領内で郡中惣代（町の代表）を務め、御用達商人でもあった磯貝家に残っていた古文書です。

それは、こんな覚書でした。
 （文政5（1822）年11月、殿様が京都より江戸へ向かう道中、西尾城へお立ち寄りあそばされるので、御機嫌うかがいのため内々のお目通りでは生鯛一折を、表向き（公式）の献上品はかつお節一連、しかしながら翌年4月に代銀にて納めるようにとの仰せであった。）

（殿様は）京都へ到着し、諸司代の引き渡しを済まされると大阪へご出発し、堺・住吉・南都（奈良）・大神宮（伊勢）をたどり、西尾城へお立ち寄りになられる。）
 文政5年、当時の殿様は松平乗寛です。

この年の9月に京都所司代から老中へと昇進しました。乗寛は西尾には住んでおらず、京都から江戸へ向かう途中、当地へ立ち寄ったのです。その折の領民から、殿様へのお祝いの献上品であるはずの生鯛やかつお節を、実際には翌年、これに相当する金額の銀で支払うとは、なんとも艶消しなお話です。

乗寛の時代は藩財政が大変逼迫してしまいました。年貢先納の要求や御用達商人たちへ御用金を無心することも度々でした。このような財政事情もあって、生鯛やかつお節よりも銀が必要とされたのでしょう。または立ち寄った道中に生鯛とかつお節をもらっても…と考えたのかもしれない。一枚の古文書から当時の殿様の懐事情が伝わってきます。



市内の方から寄贈していただいた古文書

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

「スポーツ推進委員」の紹介

Vol.09

スポーツの力で地域を元気に!

現在、西尾市には市の委嘱を受けた64人のスポーツ推進委員がいます。各中学校区（佐久島を除く）に複数人配置され、市民の健康づくりと、スポーツの持つ力で活力ある地域づくりを推進するために活動しています。

その活動の一つに、小学校体育館や身近にある体育施設などを会場として行う、スポーツ教室があります。種目は、誰でも気軽に始められるショートテニスやファミリーバドミントン、エコーベース、ペタンクなどのニュースポーツです。参加者は子どもから中高年層まで幅広く、一緒になって心地よい汗を流して楽しんでいきます。



ファミリーバドミントン教室



平坂中学校区で開催されたショートテニス教室に参加した皆さん

このほか、ウォーキング愛好者向けに「ふれあいウォーク」の企画、ニュースポーツの無料体験会なども開催しています。これらを企画運営するために、研修会や実技講習に参加するなど自己啓発も行っています。

11月には、これまでの活動実績が評価され、西尾市スポーツ推進委員会が、全国スポーツ推進委員優良団体表彰を受賞しました。

今後、地域スポーツのコーディネーターとして、スポーツを通し、健康や地域づくりのため、スポーツ教室などを開催しますので、ぜひご参加ください。

閩スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

西尾市のデータ

■人口



	11月1日現在	前月比
男性	86,026人	+90人
女性	84,513人	+40人
計	170,539人	+130人
世帯数	60,885世帯	+161世帯

■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		負傷者	死亡者
10月	70件	74人	2人
1月からの 累計	611件	711人	7人

■消防の状況



	火災	救助	救急
10月	5件	6件	502件
1月からの 累計	41件	38件	5,423件

今月の表紙

吉良町瀬戸、寺嶋、駸馬の3地区で祭る瀬門神社の祭礼、馬駸神事が10月18日に行われました。裃姿に花笠をかぶった騎人を乗せた飾り馬が、古式により奉納されました。写真は、馬場で行われる馬駸けの様子です。騎人が花吹雪を放つと、大勢詰めかけた来場者から拍手が沸き起こりました。

編集雑記

今号14ページまちの話題の職場体験学習の記事を書いたのは、職場体験で市役所の広報担当に来てくれた平坂中学校2年石橋賢人くん。写真撮影やインタビュー、原稿作成などに取り組みました。20ページの電車も賢人くんの撮影。慣れない作業の多い中「写真に興味が増えた」との感想に、担当者全員うれしくなりました。(A)



スクールスマイルショット

School Smile Shot

●八ツ面小学校「しあわせ運動」
10月17日、八ツ面小学校の児童が地域の方々と協力して、八ツ面山の清掃活動を行いました。この活動で4年生の児童は、県の天然記念物ヒメタイコウチの生息場所の環境保全に取り組みました。



●三和小学校
11月9日に和太鼓クラブの4、6年生17人が、21日に行われる学芸会での発表に向けて練習をしました。和太鼓奏者の山田純平氏の指導で、法被を着て本番さながらに熱の入った演奏をしていました。

●荻原小学校
11月14日にコミュニティ主催の荻小フェスタ「家族チャレンジ教室」が行われました。ピザやバウムクーヘン、エコバッグなどを作る教室が行われ、児童と保護者が協力して取り組んでいました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。